

平成23年度 結果の分析及び今後の改善策(案)

(中間 最終)

吳中央中学校区 校番19 学校名 吳中央小学校

重点	d 中期(3年間) 経営目標	e 短期(1年間) 経営目標	l 結果の分析 (結果と課題をこう考えます)	m 今後の改善策(案) (こう改善します(案))
***	<p>・小中一貫教育カリキュラムにより、生きて働く学力の確実な定着と向上を図る。</p>	<p>・「わかる・できる授業」を工夫し、基礎・基本の定着と活用する力の向上を図る。</p>	<p>・児童の授業満足度 目標値 90% → 達成度 92% 教材教具の工夫やTTによる指導により、「授業が楽しい」91%、「よくわかる」92%と肯定的に答えた児童が増えた。</p> <p>・「基礎・基本」定着状況調査で実施機関の平均を5ポイント以上上回る。 目標値 90% → 達成度 83% 基礎基本調査で、国語は2.5ポイント、算数は5.8ポイント県平均を上回った。</p> <p>・各学年の家庭学習目標時間の達成児童の割合 目標値80% → 達成度78% (6年) 家庭学習の定着は図られてきた。家庭との連携を図っていくことが大切である。</p>	<p>・授業のねらいを明確にし、振り返りを確実に位置づけることで、理解の定着を図っていく。TTによる個別支援を充実させる。</p> <p>・漢字の定着をさらに深めるために、ドリル学習とミニテストに継続して取り組ませる。</p> <p>・「まなびのすすめ」の改善を通して、家庭学習の一層の習慣化を図っていく。 1～4年 学年×10分+10分 5～7年 学年×10分+20分 8年 120分 9年 150分</p>
**	<p>・豊かな感性を培い、自分の夢に向かって主体的に生きていこうとする自立心を高める。</p>	<p>・読書好きな児童を育てるとともに、体験活動等を通して豊かな心と自立心を育む。</p>	<p>・読書好きな児童の割合 目標値 80% → 達成値 80% 本年度は年度当初から読書貯金に取り組んでおり、児童の意識の高揚が見られた。</p> <p>・児童の意識調査(自尊感情等) 目標値 90% → 達成値 87% 「自分は家族や仲間から大切にされていると思う」92%、「自分のことが好きだ」82%であった。 6年生の「自分が好き」が他学年に比べて低い。</p>	<p>・読書の秋に、「読書まつり」を図書委員会や子ども司書の自主的な活動と結びつけて実施する。また、読書貯金のがんばりを認めていく。音読を家庭学習に位置づける。</p> <p>・「夢チャレンジの時間」の充実により、自尊感情は高まっているが、個別の対応を進める中で、意識の一層の高揚を図っていきたい。</p>
*	<p>・心身の健康への関心を高めるとともに、体力の向上を図る。</p>	<p>・「早寝、早起き、朝ごはん」等の基本的生活習慣の定着と体力の向上を図る。</p>	<p>・「早寝・早起き・朝ごはん」の定着状況 目標値 85% → 達成値 89% 早寝・早起きは82%、朝ごはんは96%であり、前年度を上回った。</p> <p>・泳力検定で前年度の級を上回る児童の割合 目標値70% → 達成値 71% 個人の目標達成は期待どおりであった。 学年の泳力目標の達成率は76%であったが、3・4年が60%台であり、がんばりを期待する。</p>	<p>・これからも「早寝・早起き・朝ごはん」の指導を継続していき、朝ごはん100%を目指していく。</p> <p>・季節に合った運動を取り入れ、縄跳び・持久走に挑戦させ、体力向上を図っていく。遊具を活用したサーキット運動を継続発展させていく。</p>